



中学生野球教室を開催 [写真①]



協賛金及び飲料水等を提供 [写真②]



茨城新聞文化福祉事業団に寄付 [写真③]

■ 県遊協

- 青少年の健全育成の一環としてヤクルトスワローズの現役・OB選手4名を講師に迎え、中学校野球部員等115名を招き中学生野球教室を開催 [写真①]
- 第37回茨城県選抜中学校野球大会に協賛し、協賛金及び飲料水等を提供 [写真②]
- チャリティーゴルフ大会を開催し、集まった募金を茨城新聞文化福祉事業団に寄付 [写真③]

■ 支部

- JR古河駅にて暴力団追放キャンペーンを実施(古河遊技場組合)
- 笠間市に防犯活動費を寄付(笠間遊技場組合)

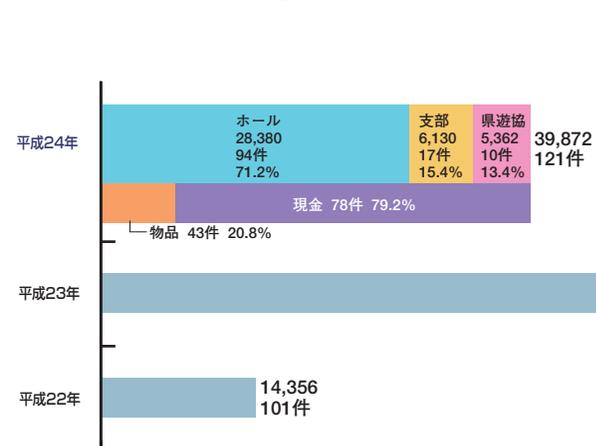
■ ホール

- 被災者が作成したベルト300本を購入(株式会社金馬車)
- 景品交換時に余り玉等で交換されたお菓子を集め、社会福祉法人へ寄贈(ジャンジャンデルノザウルス取手店)
- スタッフが「おひさまサンサン生き生きまつり」に参加し、障がい者(児)らが作成した作品の展示販売に協力(株式会社平成興業)
- ホールを半日貸切状態にし、障がいを持つ子どもたちを招待(アミューズメントビックマーチ水戸店)

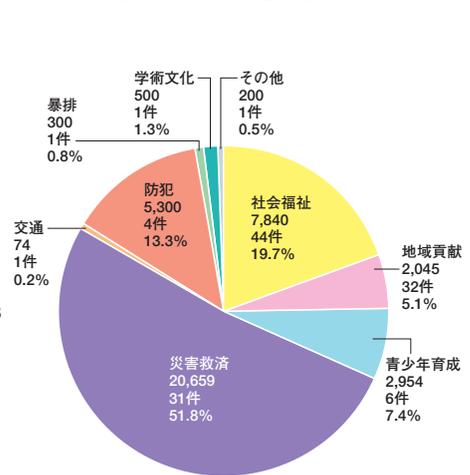
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別抛出资额と抛出件数及び抛出元別抛出资额と割合 (単位:千円)
■ 平成24年現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成24年分野別、抛出学と割合 (単位:千円)



栃木県

栃木県遊技業協同組合(支部数：19)
※平成24年12月31日現在



栃木県遊技業協同組合
金 中烈 理事長

県遊協

- 毎年社会福祉を目的に、栃木県に200万円を寄付。のべ28回総額7100万円を寄付
- 栃木県警察、栃木県防犯協会主催の「地区安全県民のつどい」に賛同し、防犯グッズを贈呈
- 全ホールがヤクルト商品を購入し集まった浄財で車椅子を購入、県内の高齢者施設15ヵ所に26台を寄付。
- チャリティゴルフ大会を開催し、浄財を交通遺児基金に寄付【写真①】

支部

- 下野奨学会に50万円を寄付。今回で27回目、累計940万円(宇都宮遊技業組合連合協議会)
- 宇都宮市に社会福祉基金として50万円を寄付。今回で25回目、累計1220万円(宇都宮遊技業組合連合協議会)

ホール

- 毎年ホール所在地における地域活動に参加し、地域消防団、自治会等に協賛(株式会社芳賀娯楽)
- ホールにエコキャップ回収ボックスを設置し、約70万個のエコキャップを寄贈(株式会社南大門グループ)
- ホールスタッフが宮まつりに協賛金を寄贈し、タオルを配布すると共に、祭り会場やその周辺を清掃(ZENT 御幸・テクノ・川俣・平出・上横田・駒生店)

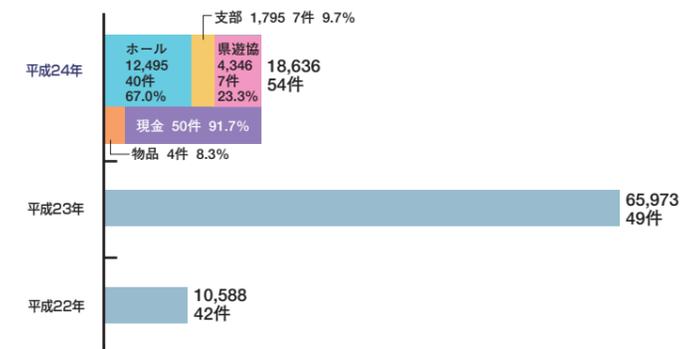


交通遺児基金に寄付【写真①】

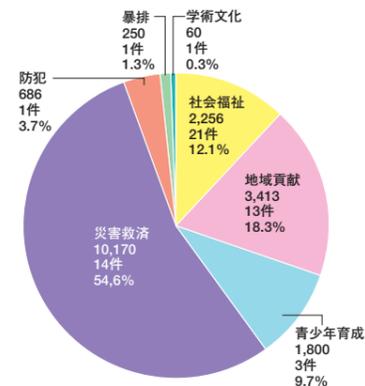
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位：千円)
■平成24年現金・物品の割合 (単位：千円)



■平成24年分野別、拠出学と割合 (単位：千円)



群馬県遊技業協同組合
趙 栄日 理事長



群馬県遊技業協同組合(支部数：17)
※平成24年12月31日現在

群馬県

県遊協

- 財団法人上毛新聞社厚生福祉事業団に寄付
- 群馬県防犯協会に活動資金を寄付

支部

- 高齢者の交通死亡事故防止のための「反射材」(腕章タイプ)を寄贈。1万人の独居高齢者へ配付(高崎遊技場組合)
- 平成18年より継続的に少年野球大会を後援(高崎遊技場組合)
- 振り込め詐欺・利殖詐欺被害防止を目的に、防犯Tシャツを作成。従業員が着用し、来店客へ振り込め詐欺被害防止を訴える活動を実施(前橋遊技場組合)【写真①】【写真②】

ホール

- 駐車場を利用してフリーマーケットを開催し、売上金で車椅子を購入。前橋市社会福祉協議会へ寄贈(株式会社安田屋)
- 宮城県災害対策本部や福島県災害対策本部等に義援金を寄付(PSブランド伊勢崎店)
- 群馬県のプロ野球球団「群馬ダイヤモンドベガサス」を支援(NEXUS株式会社)
- 上毛新聞社に災害寄付金として100万円を寄付(パチンコあすか)

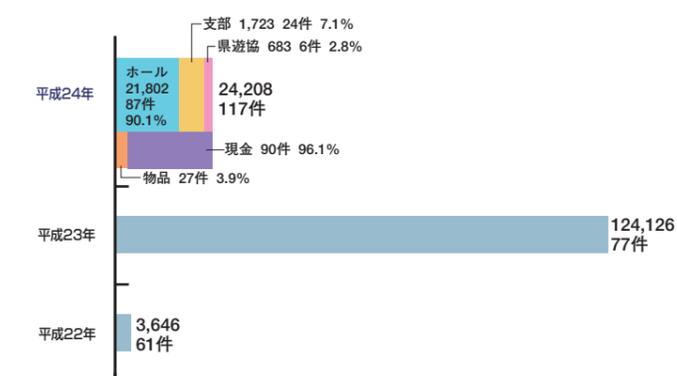


防犯Tシャツを作成。従業員が着用し、来店客へ振り込め詐欺被害防止を訴える【写真①】【写真②】

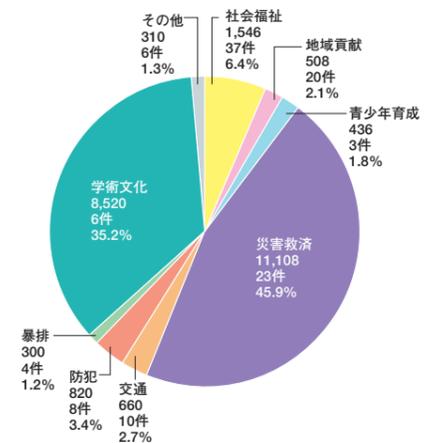
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位：千円)
■平成24年現金・物品の割合 (単位：千円)



■平成24年分野別、拠出学と割合 (単位：千円)



埼玉県

埼玉県遊技業協同組合(支部数:37)
※平成24年12月31日現在



埼玉県遊技業協同組合
山田茂則 理事長

県遊協

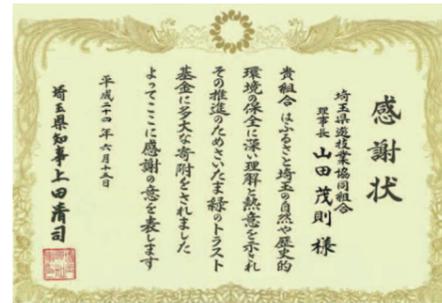
- チャリティゴルフの寄付金を、福祉事業、安心安全まちづくり、暴力排除活動支援等へ贈呈
- 埼玉県文化振興基金に学術文化の発展推進の一環として寄付
- 埼玉の緑を保全する「緑のトラスト基金」に対し、多大な貢献をしたとして埼玉県知事から感謝状を受領 [写真①]

支部

- 元ヤクルトスワローズ選手を招き少年野球教室を開催(川越遊技業防犯協会) [写真②]
- 志木市・朝霞市の両市に福祉車両を寄贈(朝霞遊技業組合)
- 防犯キャンペーン用の啓蒙品を飯能警察署に寄贈(飯能地区遊技業防犯協会) [写真③]

ホール

- 東日本大震災の復興支援の一環として、あしなが育英会、日本赤十字社、福島県等に寄付(株式会社スカイプラザ)
- 社会福祉施設等に菓子類を寄贈(ニラク北本深井店)
- 日本盲導犬協会に寄付(パラッツオ東京プラザ所沢店)



埼玉県知事から感謝状を受領 [写真①]



少年野球教室を開催 [写真②]

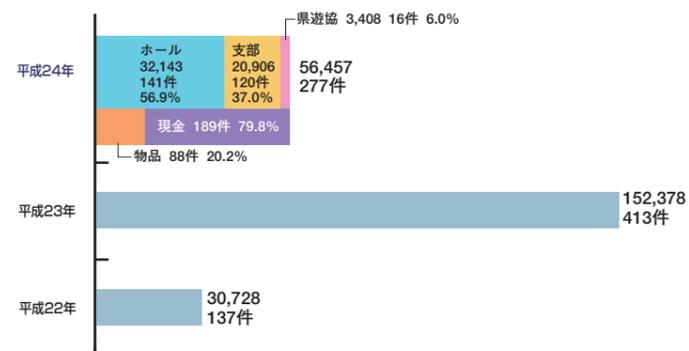


防犯キャンペーン用の啓蒙品を飯能警察署に寄贈 [写真③]

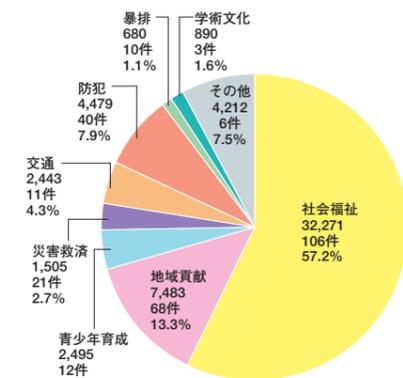
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)
■平成24年現金・物品の割合 (単位:千円)



■平成24年分野別、拠出学と割合 (単位:千円)



千葉県遊技業協同組合
大城正準 理事長



千葉県遊技業協同組合(支部数:37)
※平成24年12月31日現在

千葉県

県遊協

- 県内の文化財保護8団体に335万円を寄贈
- 千葉県内5市町に防犯パトカー5台を寄贈 [写真①]
- 12児童福祉施設・ボランティア団体等に500万円を寄贈 [写真②]
- 社会福祉法人2施設に福祉車両2台を寄贈

支部

- 地元小学生に対する野球教室を実施(旭遊技場組合)
- 授産施設で作られた製品(ゴミ袋)を購入し、景品として活用(千葉中央遊技場組合)
- 組合で購入した青色回転灯及び街宣放送設備を搭載したパトロールカーで月に10日、年に120日、防犯を呼びかけながら市内を巡回(市川遊技場組合)
- 千葉中央防犯協会にSOSアラーム等1500個を寄贈(千葉中央遊技場組合)

ホール

- シルバー人材センターに派遣を要請し、駅周辺の清掃や自転車の整理等の美化活動を実施(コンサートホール勝田台)
- 児童の虐待を防止するオレンジリボン運動に参加し、スタッフが児童虐待防止を訴えるマスクを配布する等の啓発活動の実施(大和商事株式会社) [写真③]
- 毎月1回、地域活動の一環として駅周辺の清掃活動を朝7時から実施(ニュー後楽園)



防犯パトカー5台を寄贈 [写真①]



児童福祉施設・ボランティア団体等に500万円を寄贈 [写真②]

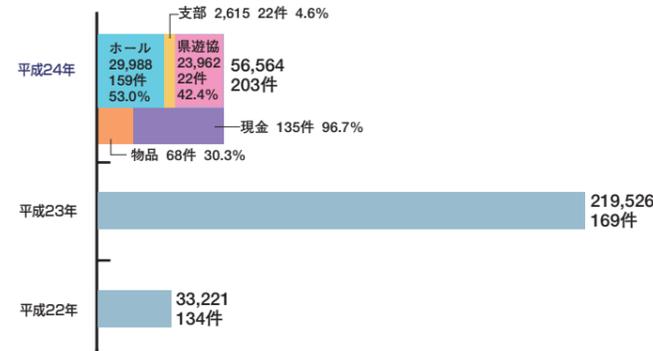


児童虐待防止の啓発活動実施 [写真③]

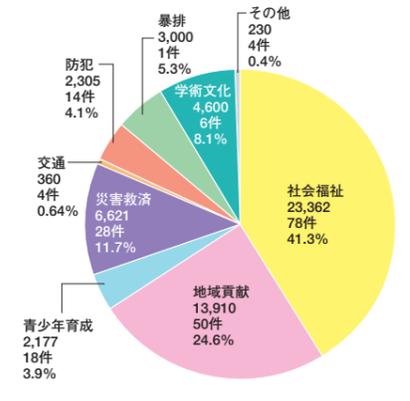
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)
■平成24年現金・物品の割合 (単位:千円)



■平成24年分野別、拠出学と割合 (単位:千円)



神奈川県

神奈川県遊技場協同組合(支部数: 54)
※平成24年12月31日現在



神奈川県遊技場協同組合
伊坂重憲 理事長

県遊協

- 県警の被災地応援派遣部隊に飲料水やお菓子を寄贈
- 県内の社会福祉施設13カ所にワゴン車やマイクロバス等の購入資金を寄付
- 日本赤十字社神奈川県支部に献血運搬車両2台を寄贈【写真①】
- 福島県大熊町から神奈川県に避難している方をクルージングに招待。組合員もボランティアで運営に参加【写真②】
- 神奈川新聞厚生文化事業団等が主催する「車いす空の旅事業」に、組合員が障がい者や家族の方々をサポートするボランティアとして参加【写真③】

支部

- 地域のイベント「地引綱大会」を主催して、市内養護施設・近隣の児童等を招待し、地引綱・各種ゲーム・食育の講習を実施(茅ヶ崎遊技場組合)
- 毎月第4金曜日に伊勢佐木警察署及び各種防犯団体と合同で福富町周辺地区におけるパトロールを実施(伊勢佐木支部)

ホール

- 枯損木の処理等、森の管理・維持活動を実施(パラッツォ藤沢南店)
- 自然災害等に備え、被災者及び帰宅困難者に対し、避難所として駐車場、ホールの一部開放できるようにし、非常用として、カンパン及び飲料水の備蓄を継続して実施(株式会社東横商事)



献血運搬車両2台を寄贈【写真①】



福島県大熊町から神奈川県に避難している方をクルージングに招待【写真②】

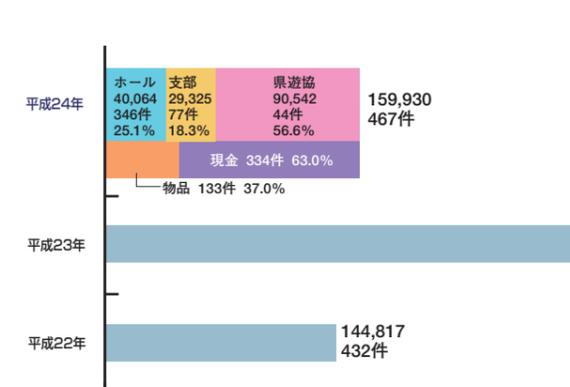


「車いす空の旅事業」に、サポートするボランティアとして参加【写真③】

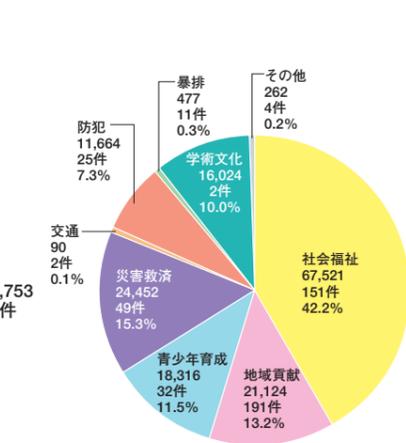
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)
■ 平成24年現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成24年分野別、拠出額と割合 (単位:千円)



新潟県遊技業協同組合
佐藤孔一 理事長



新潟県遊技業協同組合(支部数: 19)
※平成24年12月31日現在

新潟県

県遊協

- 障がい者福祉施設の移送用車両購入を補助【写真①】【写真②】
- 新潟県暴力追放運動推進センターの運営資金を寄付

支部

- 上越市内の小学校18校区を対象に、児童の下校時間帯に「子供安全パトロール」を車2台で実施し、犯罪の未然防止と子どもたちが安全で安心して生活できる街づくりに寄与(上越支部)
- 新潟まつり実行委員会に協賛金を寄贈(新潟市遊技場組合)
- 長岡まつり実行委員会に協賛金を寄贈(長岡市遊技場防犯組合)

ホール

- 新潟の子どもたちに「元氣と笑顔を」という思いのもと、ラジオ局、テレビ局、プロレス団体との共催で「クリスマスチャリティイベント」を開催し、1200名を超える家族連れが来場。会場内のチャリティ募金を交通遺児に寄付(株式会社エム・アイ・ティジャパン)
- 新潟市江南区の障がい者支援施設「のぞくの家」の石鹸を景品として取扱い、施設の活動内容をまとめた小冊子を作成し配布(株式会社八号線)
- 被災地復興支援ボランティアに参加(ミスターパンコ)
- 特別養護老人ホーム「桃山園」へお菓子を寄付(ニラク中木戸店)

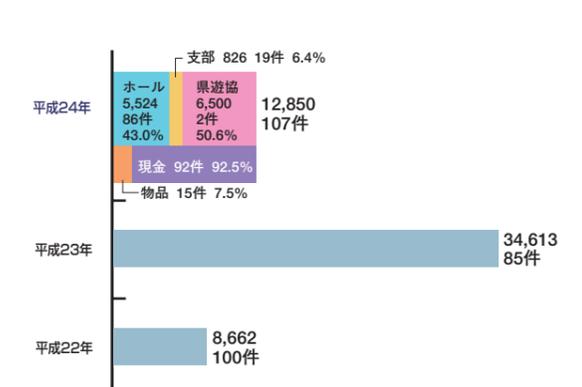


購入した車両【写真①】【写真②】

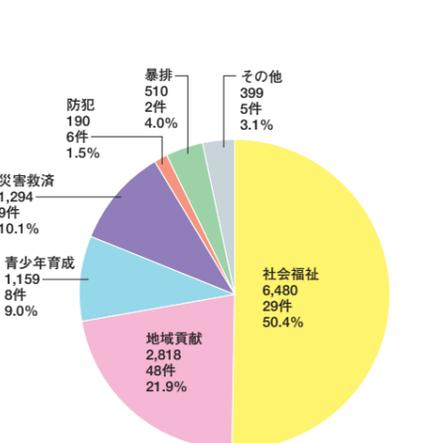
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)
■ 平成24年現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成24年分野別、拠出額と割合 (単位:千円)





県遊協

- 震災被災者の交流会にポールベン300本を寄贈
- 山梨県グループホーム協会に車椅子31台を寄贈[写真①]
- 山梨県福祉保健部の推薦施設に車椅子30台を寄贈
- 山梨県肢体不自由児協会の愛のタオル200本を購入
- 社会福祉法人山梨県共同募金会等5団体に対し、総額230万円を寄贈し、感謝状を受領[写真②]
- 県警との「犯罪の起きにくい社会づくり」協定に基づき、甲府市中心街防犯カメラ改修事業に改修費105万円を支援



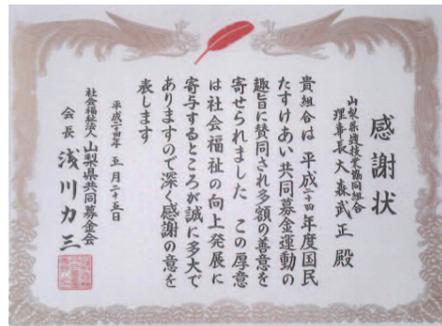
車椅子31台寄贈[写真①]

支部

- 福島の子どもたちを山梨に招くキャンプ「行くじゃん遊ぶじゃんリフレッシュin山梨」を支援(甲府支部)[写真③]

ホール

- 全社員がサポーター講習会に参加し、認知症の方との接し方を受講。全員が認知症サポーターの資格を取得(プレイゾーン白鳳)
- 24時間テレビの募金に、お客様のご協力を得て、山梨店舗で2,584,178円を募金(株式会社ABC)
- 地域清掃活動を実施(ニューダイヤ竜王店、山梨店、塩山店、マルハン)
- 地震被災地復興支援ボランティアに参加(ミスターパチンコ三井)



総額230万円を寄付[写真②]

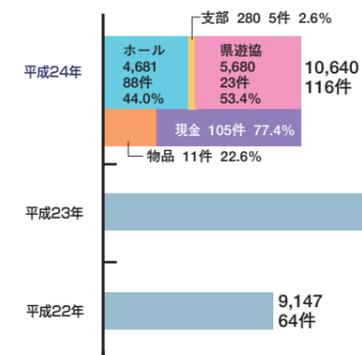


福島の子どもたちを山梨に招くキャンプを支援(甲府支部)[写真③]

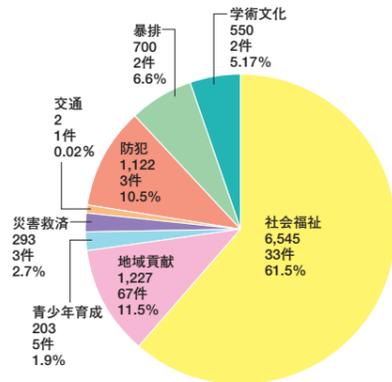
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合(単位:千円)
■平成24年現金・物品の割合(単位:千円)



■平成24年分野別、拠出額と割合(単位:千円)



県遊協

- NHK 歳末助け合いに協力し、長野県共同募金会に寄付
- 交通事故防止チラシ1200枚を寄贈
- 更生保護法人長野県保護観察協会の更生保護事業の推進に協力した功勞に対して、法務大臣より感謝状を受領[写真①]
- 東日本大震災花とみどりの復興支援ネットワークへ寄付
- 災害復興支援で栄村ふるさと創生基金へ寄付
- 日本赤十字社の災害救援物資の整備等にかかる資金を提供
- 犯罪被害者支援のため、長野犯罪被害者支援センターに寄付



法務大臣より感謝状を受領[写真①]

支部

- 「NPO法人しなの」に活動運営費450万円を寄付(長野遊技場組合)
- 諏訪防犯協会連合会に防犯カラーボール発射器30セットを寄贈(諏訪茅野遊技場組合)
- 松本防犯協会連合会に自動車盗難防止ロックを寄贈(松本遊技場組合)

ホール

- 老人パチンコ大会を実施(株式会社サンティア)[写真②]
- 児童養護施設の子どもたちを、信州プロレスショー、地元マジシャンのマジックとお食事会に招待(有限会社ZERO・JAPAN)
- 火災により全焼した小学校を支援するため、図書・パソコン・顕微鏡等の教材購入資金として、各ホールで募金を行い260万円を寄付(株式会社三公商事)
- 小学校4、5、6年生のサッカー大会を開催(千石総合観光株式会社)
- 県内の児童福祉施設へ児童用のノートパソコン15台、デジタルカメラ21台を寄付(株式会社サンエイ)

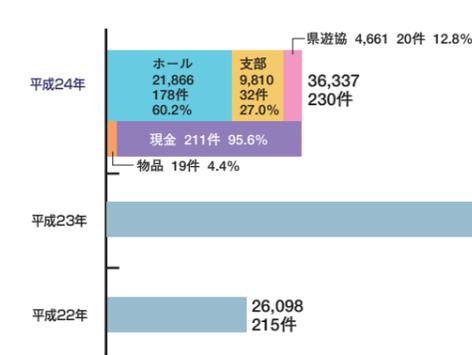


老人パチンコ大会を実施[写真②]

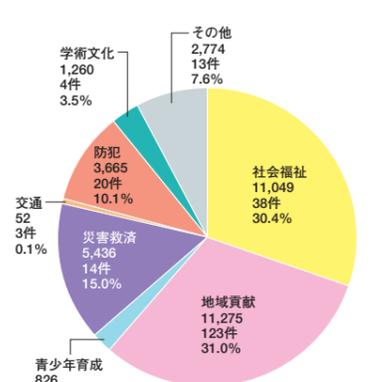
DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合(単位:千円)
■平成24年現金・物品の割合(単位:千円)



■平成24年分野別、拠出額と割合(単位:千円)





県遊協

- 県内の知的障がい者授産施設で作製した賞品を県内全ホール350ホールが1セット2万円で購入、これを端玉景品として遊技客に提供し、知的障がい者を支援
- 異なる年齢の子どもたちが一定期間集団生活をして学校に通い、さまざまな成長を促す通学合宿推進事業に賛同し、550万円を寄付

ホール

- 平成15年に「ABCしあわせ基金」を設立、静岡県社会福祉協議会に、本年度は500万円を寄付し、福祉関係施設に福祉車両を寄贈(株式会社ABC) [写真①]
- 静岡県内の音楽文化の普及と音楽家の演奏活動を支援し、若き音楽家を育てるため、NPO法人「音楽の架け橋・メセナ静岡」を支援(株式会社ABC)
- 全ホールにて24時間テレビの募金活動を実施(株式会社ABC) [写真②]
- 平成12年からNPO法人と協力して、ウミガメの卵の盗難防止、ふ化活動を行うと共に、広く子どもたちに呼び掛け、ふ化したウミガメの子どもを海に放流する活動を継続(浜友観光株式会社)
- 介護老人施設への寄贈を目的として、全従業員から古着等を集め、1,226枚を県内施設に寄贈(株式会社アプリイ)



福祉関係施設に福祉車両を寄贈 [写真①]



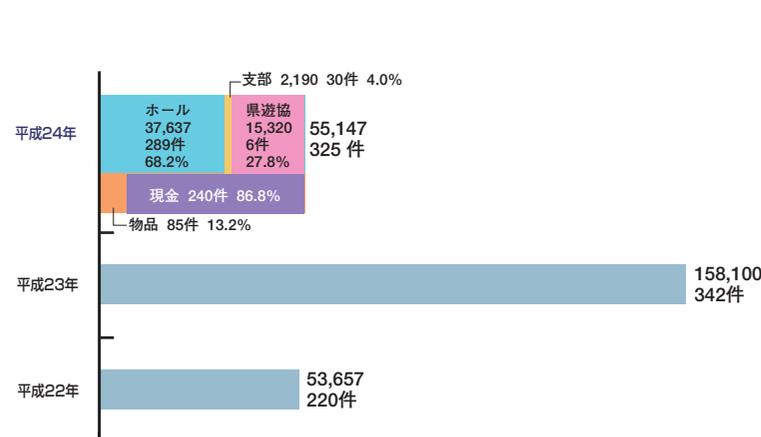
24時間テレビの募金活動を実施 [写真②]

DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別抛出资额と抛出事数及び抛元別抛出资额と割合 (単位:千円)

■平成24年現金・物品の割合 (単位:千円)



■平成24年分野別、抛出事と割合 (単位:千円)

